



ジオパーク 1 / 平成 26 年度

- 1 : 講演会 (5 月)
- 2 : 浦富海岸健康マラソン (5 月)
- 3 : 岩美町の現状と課題…K J 法による検討・発表 (6・7 月)
- 4 : フィールドワーク (7 月)
- 5 : 「夏のジオ この 1 枚」…写真の紹介・展示 (8・10 月)
- 6 : フィールドワーク (9 月)
- 7 : ジオ・パンフレット計画 (11 月~1 月)
- 8 : ジオ・パンフレットの製作・発表 (1 月)



ジオパーク 2 / 平成 27 年度

- 9 : 浦富海岸健康マラソン (5 月)
- 10 : インターンシップ事前学習 (4・5 月)
- 11 : インターンシップ (6 月)
- 12 : インターンシップ事後学習 (6・7 月)
- 13 : インターンシップ報告会 (7 月)
- 14 : APGN シンポジウム・環境大学 (9 月)
- 15 : 「ジオパーク 2 研究活動・地域貢献活動」中間発表会 (3 月)

授業の概要

「ジオパーク 1」では、外部講師による特別講演会やフィールドワークを行った。岩美町の海岸の地形や地質を調べ、「自分たちが生きている場所はどなたところなのか？」ということを感じ・実感しながら地域の特性を学んだ。また、それを元に岩美町のパンフレットを製作。そうすることで、学んだ知識を活用しアウトプットするを経験した。

「ジオパーク 2」では地域を学んだ上で「地域と将来の自分」を考えていった。インターンシップを通じてのキャリア教育。地元の企業に実際に入り、社会の一員としての意識を高めていった生徒たち。インターンシップ報告会では様々な形態の発表を経験して、プレゼンテーション能力の向上も見られた。意見交換や生徒同士で良いところを褒め合う活動がひとりひとりの自信に繋がっていった。

「ジオパーク 2・3」では研究活動・地域貢献活動を行った。地域に貢献する取り組みを計画・実行する活動を通して、「決まった答えのない課題」にチャレンジし、生徒が主体となって行動する力を養うことを目指した活動を進めて行った。

進学類型、観光・スポーツ類型、福祉類型の 3 つの類型を 12 のグループに分けて活動のテーマを決めて取り組んだ。それぞれのテーマに基づき、地域の方と実際に話をしながら視察・計画・実行をし、反省・改善を加えながら、プロセスを生徒たち自身が考え取り組んでいった。